

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム 佃の里

目標達成計画

作成日: 平成 28 年 1 月 22 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	避難誘導訓練は主に車いすを使用して行っている。毛布・布団などを使って行ったこともあるが、入居者全員を女性スタッフで、しかも高年齢の女性スタッフがするには、体力的に非常に無理があったため、車椅子中に行ったといういきさつがあった。	誘導の一つの方法として実施してみる。緊急の持ち出しリストに写真を明示することにより、より個人の把握ができてよい。	マニュアルを説明し、同時に具体的に実施する。等身大の写真の明示はすぐにでも実施する。	1 ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。